



2023年8月14日

各位

会社名 株式会社 Orchestra Holdings
代表者名 代表取締役社長 中村 慶郎
(コード番号：6533 東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 五代儀 直美
(TEL. 03-6450-4307)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の動向等を踏まえ、2023年2月14日に公表しました2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 12,500	百万円 1,630	百万円 1,640	百万円 1,000	円 銭 101.92
今回修正予想（B）	11,500	1,150	1,150	705	71.81
増減額（B－A）	△1,000	△480	△490	△295	－
増減率（％）	△8.0%	△29.4%	△29.9%	△29.5%	－
（参考）前期連結実績 （2022年12月期）	10,377	1,350	1,400	853	87.12

2. 修正の理由

デジタルマーケティング事業において、主要顧客のうち複数社について、個別事業要因による下期広告予算の縮小が見込まれております。また、中長期的発展を目指すべく生産性の低い取引の見直しを図っておりますが、これにより一時的に業績にマイナス影響が出る可能性があります。

デジタルトランスフォーメーション事業においては、第2四半期に連結子会社化した株式会社ヴェス（以下、ヴェス社）の中長期的な事業成長のための成長投資を開始し、下期においても人的投資の強化を予定しております。また、同社株式取得時に、取得関連費用約75百万円が一過性費用として発生しております。これらの投資及び費用は当初業績予想には織り込まれていないため、通期の見直しを変更いたします。

上記の状況を踏まえ、2023年2月14日に公表した2023年12月期通期の連結業績予想を下方修正いたします。

今後の取り組みとして、デジタルマーケティング事業では、新規顧客獲得体制の強化、グループの顧客基盤を活用したクロスセル強化、生成AIを活用した投資対効果の最大化により、早期のリカバリーを図ってまいります。

デジタルトランスフォーメーション事業においては、今後5年間でヴェス社の売上高を100億円に成長させ、グループの新たな収益貢献の柱とすべく、同社の組織体制、サービス領域を早期に拡充してまいります。また、昨年より業績不振であったSharing Innovations社の構造改革が概ね完了し、同社の当期中の黒字化、来期以降の継続的な利益成長を見込んでおります。

(注) 上記の通期の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上